

関東・サマートロフィー2021における
新型コロナウイルス感染症感染防止ガイドライン (8.22 変更)

山梨県スケート連盟フィギュア部

本ガイドラインは、新型コロナウイルス感染症の感染を防止することを目的に、標記競技会を開催するにあたり、競技会に参加する選手が安全で安心して参加できるよう、その対策の徹底を次のとおり要請するものです。

1 競技会に参加するにあたって

①競技会に参加する際は、自宅を出発する直前、もしくは会場へ入場する直前に大会事務局で用意する「抗原検査」を実施し、陰性証明を受付で提示すること。なお、対象者は、選手、大会役員、競技役員、コーチ、その他とする。

※保護者の検査キット、費用等は大会事務局では準備しないが、入場する場合何らかの検査を行っていることが望ましい。

※コーチの検査費用は各県連盟へ請求するので、各県連で相談してください。

②以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事

ア 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

ウ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

③マスクを必ず着用すること。原則として、氷上以外ではマスクの着用を徹底する。

④こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

⑤受付で2週間分の健康状態のチェックを受けること。「J S Fヘルスチェック」の使用が望ましいが、使用できない場合、日ス連HPから用紙をダウンロードし、当日提出すること。また、厚生労働省接触確認アプリ「COCOA」の使用を推奨する。

⑥競技会当日、受付にて検温を受けること。

⑦競技会開催中は、リンクサイドでの応援は禁止とします。

⑧選手控室の使用については、次の点に留意の上使用すること。

ア 主催者の定める控室を使用すること。（後日お知らせします。）

イ 控室は6名／1室（1グループ分）の利用に留意すること。

ウ 控室では、他の選手と十分距離を保つこと。

エ 控室の利用は、演技の前後30分程度以内を目途に利用することとし、その他の時間は荷物等も含め、休憩スペースや2階観客席を使用すること。

⑨選手と競技役員の接触を極力少なくするため、以下の点について協力をお願いする。

ア 音源は受付で提出する

イ 音源の返却は滑走したグループの終了後、賞状及びメダルは、各カテゴリーの競技終了後、受付に並べるので、密になることを避け個人の責任で受け取ること

⑩会場への入場制限は次のとおりとする。（要項から変更あり。）

ア 会場での滞在について、原則として会場への入場は概ね選手が出場する予定時間の前1時間とし、競技終了後はできるだけ速やかに退場すること。

イ 選手1名につき、**コーチ等1名**、シャペロン1名とする。なお、シャペロンについては、選手、競技役員との接触を控えるため、2階観客席出入口から入退場し、

西側観客席（ジャッジ席と反対側）を使用すること。

⑪上記に定めるもの以外のものについては、主催者の指示に従うこと。